

地元鮮魚と歴史資源の活用で魅力アップ！交流を拡大し明日の鼠ヶ関を輝かせる

蓬菜塾報

平成23年3月号

～ ほうらいじゅくほう ～

発行：鼠ヶ関地域協議会「蓬菜塾」

TEL：44-2112（鼠ヶ関青少年海洋センター内）

旬の魚を首都圏へ 「旬鮮！鼠ヶ関まつり パート2」開催

2月10日、11日、首都圏において鼠ヶ関の魅力を発信し、海産物の美味しさをPRする「旬鮮！鼠ヶ関まつり パート2」を開催しました。

10日は昨年度も開催した東京都板橋区「ハッピーロード大山商店街」、11日は鶴岡市の姉妹都市、東京都江戸川区「鶴岡寒鱈まつり東京会場」にて、アツアツのエビ汁や揚げたて・焼きたての海産物、鼠ヶ関名物一夜干しイカ等の加工品を販売しながら、「旬鮮なまち 鼠ヶ関」を多くの方にPRしました。

冬の日本海側と違い、東京は快晴！と思いきや、11日は朝から吹雪！寒さには慣れているはずの私たちも、凍えるほどの寒さで心が折れそうでしたが、来場したお客様は、焼きたて・揚げたての海産物に「おいしい！」と舌鼓を打ちながら、買い求めていました。イベントを盛り上げようと鼠ヶ関の期待の星、演歌歌手の佐藤善人さんも応援に駆けつけ、熱唱していただきました。

今回も、トリアスロン関係者をはじめ、首都圏在住の鼠ヶ関に縁のある方々から多くのご協力・ご声援を頂きました。ありがとうございました。



↑（ハッピーロード大山商店街）
鼠ヶ関の干物が大好評でした。



↑（鶴岡市寒鱈まつり東京会場）
吹雪・寒さの中PRしました。

はじめまして ぼくたち鼠ヶ関の広報キャラクターです



左のイラストは、鼠ヶ関にゆかりのあるイラストレーターの方に制作していただいた、鼠ヶ関の広報キャラクターです。

向かって左側の男の子は、義経をモチーフにした「チビヨシ君」、その右隣りは家来の「ネンジ君」、一番左側はイカをモチーフにした「マイッカちゃん」。

今後、鼠ヶ関の案内役として様々な場面で活躍してもらう予定です。かわいい表情で、いろんな物語が広がりそうですね。

「旬の魚看板」まもなく完成

鼠ヶ関地域には、幹線道路として国道7号が縦断していますが、お客様に鼠ヶ関港や弁天島、念珠の松などの観光資源が多くある中心部へ来ていただくためには、一旦、国道から中に入ってもらう必要があります。

現在は目立った看板もなく、鼠ヶ関が新鮮な魚を水揚げする港とは知らずに通り過ぎている観光客が多く見られることから、蓬菜塾では、国道沿線の旧鼠ヶ関交番跡地付近に、旬の魚をPRする三角看板を設置し、華紗姫御膳やイベント情報と併せて情報発信することで、鼠ヶ関への誘客を図ることとしました。

2月末から3月の初めにかけて基礎工事を行い、3月中に看板も掲示する予定です。

この看板は、季節ごと旬な魚介類やイベント情報を入れ替え、新潟方面、鶴岡方面双方からの観光客の目に留まるよう工夫をして、鼠ヶ関の賑わいづくりに役立てたいと考えています。



季節ごとに鼠ヶ関の旬な魚介類をイラストで紹介。
※左の「サクラマス」と「鯛」はサンプルです。



「大漁旗フェスティバル」と「イカまつり」の看板は、その都度付け替えます。



ねずブログ更新中!!

蓬菜塾の活動や鼠ヶ関の話題をたっぷり紹介しています。広報キャラクターの情報もあります。ぜひアクセスしてください。

○公式ホームページ「旬鮮 ねずがせき」

<http://nezugaseki.net/>